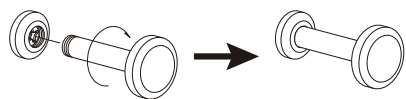


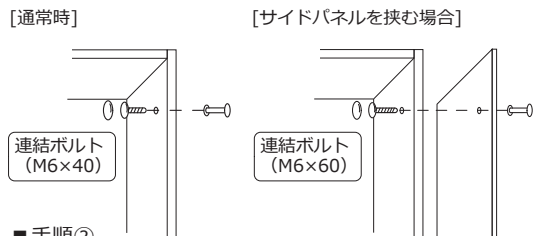
フックについて

フックの取付け方法

同梱されているフックを左図の様に取付けて使用します。取付けたフックの耐荷重は約3kgです。設定を超える重量で使用すると、けがの原因や故障の原因になる可能性があります。



■手順①
フックと取付金物を連結します。



■手順②
連結ボルトと連結します。
通常時：連結ボルト M6×40 使用
サイドパネルを挟む場合：連結ボルト M6×60 使用
※連結ボルトの長さにご注意ください。

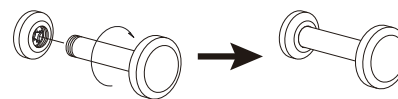
本説明書は大切に保管していただき、必要な時にお読みください。

86285 フック説明書

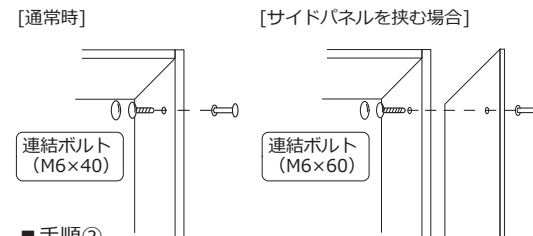
フックについて

フックの取付け方法

同梱されているフックを左図の様に取付けて使用します。取付けたフックの耐荷重は約3kgです。設定を超える重量で使用すると、けがの原因や故障の原因になる可能性があります。



■手順①
フックと取付金物を連結します。



■手順②
連結ボルトと連結します。
通常時：連結ボルト M6×40 使用
サイドパネルを挟む場合：連結ボルト M6×60 使用
※連結ボルトの長さにご注意ください。

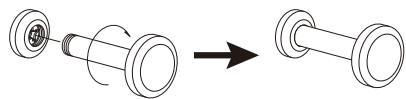
本説明書は大切に保管していただき、必要な時にお読みください。

86285 フック説明書

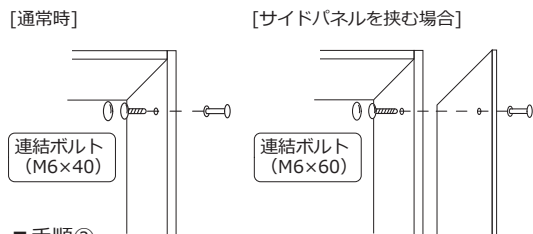
フックについて

フックの取付け方法

同梱されているフックを左図の様に取付けて使用します。取付けたフックの耐荷重は約3kgです。設定を超える重量で使用すると、けがの原因や故障の原因になる可能性があります。



■手順①
フックと取付金物を連結します。



■手順②
連結ボルトと連結します。
通常時：連結ボルト M6×40 使用
サイドパネルを挟む場合：連結ボルト M6×60 使用
※連結ボルトの長さにご注意ください。

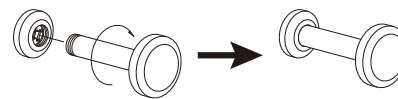
本説明書は大切に保管していただき、必要な時にお読みください。

86285 フック説明書

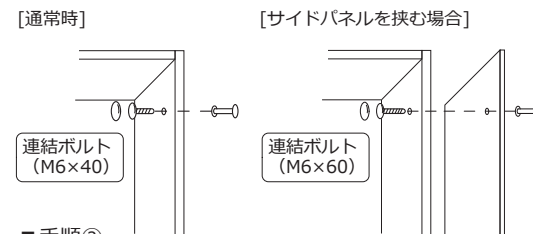
フックについて

フックの取付け方法

同梱されているフックを左図の様に取付けて使用します。取付けたフックの耐荷重は約3kgです。設定を超える重量で使用すると、けがの原因や故障の原因になる可能性があります。



■手順①
フックと取付金物を連結します。



■手順②
連結ボルトと連結します。
通常時：連結ボルト M6×40 使用
サイドパネルを挟む場合：連結ボルト M6×60 使用
※連結ボルトの長さにご注意ください。

本説明書は大切に保管していただき、必要な時にお読みください。

86285 フック説明書